

## 第7回 新☆エネルギーコンテスト

### 第7回 新☆エネルギーコンテスト実施報告

日本大学 工学部 機械工学科  
佐々木 直栄, 田中 三郎

2014年10月18日の土曜日、昨年に引き続き、福島県郡山市にある日本大学工学部70号館7階の共有スペース、テラスおよび7071～7074教室において、第7回新☆エネルギーコンテストが開催されました。日本大学工学部での3回連続開催を記念する本年度は、ポスター部門に12件（うち1件は福島工業高校）、展示・実演部門に2件の計14件（昨年度は計17件）の応募をいただき、見学者を含めた参加者数は、昨年度を上回る84名を数え、成功裏に終えることができました【図1～4参照】。



図1 ポスター部門説明



図2 展示・実演部門説明



図3 ショートプレゼン

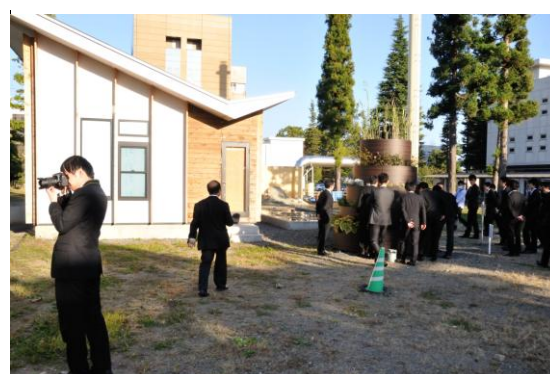


図4 ロハスの家3号周辺見学

本年度の新たな試みとして、コンテストの前日（10月17日）に見学会・懇親会を開催しました。福島復興を見守る見学会の第1回目として、本年4月に開所したばかりの独立行政法人産業技術総合研究所福島再生可能エネルギー研究所を見学させていただきました。見学会の参加者数は14名、懇親会の参加者数は19名でした【図5～6参照】。

昨年度からスタートしたポスター集は、その名称を概要集と変更したものの、昨年度と同様に、玉川学園DTP制作課様の全面的なバックアップを得て、本年度も成功裏に編修・出版を完了することができました。昨年の反省に基づいて前倒しで準備を進めた結果、本年度応募ポスター（14件）および昨年度受賞ポスター（14件）を全て掲載することができました。

本年度のコンテストにおいては、8企業（郡山市内企業：4社、神奈川県内：2社、岩手県内：2社）・1団体（東京都）から昨年度同様に14に上る贈賞が行われ、各企業の代表者による厳正なる審査の結果、ポスター部門からは12件の、展示・実演部門からは2件のポスター発表が表彰されました【表1参照】。本年度は、経済的な理由で御協賛を辞退される企業が1社あったため、地道な広報活動を行い、新たに2つの企業様に御協賛いただくことができました。

来年度以降も日本大学工学部での定置開催を予定しておりますので、現状に甘んじることなく、さらに新しい切り口を考え、より良いコンテストにしていきたいと考えております。

以上



図5 見学会



図6 懇親会

表1 コンテスト発表者・所属・タイトル・贈賞結果

ポスター部門				
No.	発表者(筆頭)	学校名	タイトル	賞名
1	石川 誠也	玉川大	自然エネルギーを利用した街の提案！(太陽熱で作る蓄熱材の提案)	エスケー電子賞
2	根本 庸平	日大工	自然エネルギーを用いた地中熱冷媒循環システム	町田商工会議所賞
3	安齋 匠	福島工業高	電気自動車(EV)を効率よく走行させるためのアイデア	ピーマック賞
4	大小原 圭佑	日大工	コミュニティでのエネルギー自立のための再生可能エネルギー利用の提案	スズキ製作所賞
5	大小原 圭佑	日大工	可変後退角風力発電システムの開発	リゾーム賞
6	平 博寿	日大工	2040年 福島の里山とLOHASコミュニティ	アトム環境工学賞
7	倉嶋 一塁	玉川大	未来都市を走るハイブリッド・ソーラーカー～CNT 導線による高効率モータ～	町田商工会議所賞
8	田原 僚晃	日大工	メガソーラーメンテナンスシステム	内藤工業所賞
9	今成 昌平	日大工	ブラインヒートポンプの冷媒状況の見える化	サンボット賞
10	古泉 賢人	日大工	再生可能エネルギー駆動型ロハス環境エミュレータ	アド賞
11	三村 啓智	日大工	人力の知能制御によるスマートモビリティ	内藤工業所賞
12	木村 俊介	日大工	再生可能エネルギーを用いた湖水環境モニタリングシステム	サンボット賞
展示・実演部門				
No.	発表者(筆頭)	学校名	タイトル	賞名
13	只野 倫一	東北学院大	振動エネルギーを有効活用する発電装置	内藤工業所賞
14	橋本 竜瑠	日大工	水中風車ハウス(第3報:アルキメデスポンプ用傾斜軸型風車の適用)	サンボット賞

日本機械学会技術と社会部門ニュースレター: <http://www.jsme.or.jp/tsd/news/index.html>

---

日本機械学会

技術と社会部門ニュースレターNo.32

(C)著作権:2014 一般社団法人日本機械学会 技術と社会部門